

地獄の期末試験

“年越しディズニー”をフロリダで実現



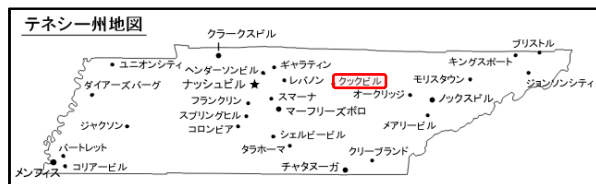
米テネシー工科大学に留学

人文学部 3年 吉村 円



米協定校のテネシー工科大学へ昨年5月から約8か月間留学し、この1月に帰国しました。環境に慣れ、英語での講義に付いて行くのはとても大変でしたが、日本ではできない貴重な体験をたくさん積むことができました。「留学してとてもよかった」と、強く思います。

大学は、クックビルというとても小さな大学町にあり、遊ぶところは多くありませんが、その分勉強に集中しやすい環境です。米国というと治安の悪い危険なイメージを持たれるでしょうが、完全に気を抜かず、注意さえしていれば、クックビルは本当に静かで穏やかなところなので、治安面では大丈夫です。



大学の授業は8月からでしたが、その前に、大学内の語学学校で3か月間英語を勉強しました。レベルに応じて9つのクラスに分けられ、大学での勉強のためにひたすら英語を学びました。渡米直後は、「話せない」、「聞き取れない」、「とにかく自信がない」といった状況でした。挫折せず留学生活を送れたのはこの語学学校のおかげです。

大学の講義は、興味のある専門科目を受講しました。勉強は本当に大変で、学期末テスト



期間は地獄のようでした。学内の図書館は深夜2時まで開いており、テスト期間中は、スナックやコーヒー、レツドブルなどが無料で提供されます。やる気さえあれば、友達や教授たちも助けてくれ、なんとかなります。

米国では、ホストファミリーが老夫婦のホームステイ後は、アパートを借りてタイの女子学生とルームシェアをしました。日々の生活を共にし、ルームメイトと互いの国、

家族、友達、趣味、そして恋愛のことなどなんでも話せる仲になりました。

留学中に21歳を迎えました。米国はお酒を飲めるのが21歳からで、誕生日の夜に皆でバーに繰り出したことを覚えています。未成年の飲酒にとっても厳しいというお国柄もあっ



て、それからは、どこに遊びに行くのも本当に楽しかったです。

クリスマスは、知り合いのお宅に遊びに行き、みんなで祝いました。クリスマスツリーやディナーも豪華で、米国では本当に一大イベントなのだと感じ入りました。

短い休みを利用して、ニューヨーク、ワシントン DC、シカゴ、マイアミ、オーランド、アトランタ、ノースカロライナ、インディアナポリスなどへ旅行し、とても楽しかったです。



日本でもしたことがない“年越しディズニー”をフロリダのディズニーワールドで実現できたことが一番の思い出です。ディズニー、そしてアメリカ人の陽気さに年越しのテンションがプラスされた、ものすごい盛り上がりで熱気のなか2016年を迎え、人生で最高のニューイヤーになりました。

(終)

